

施策分析シート（平成29年度）

No1

施策名	高齢者の在宅生活の支援	施策No	02-03	部課名	福祉部高齢者福祉課		
				課長名	堀 内線 2661		
関連部課名	福祉部介護保険課						
行政評価 事業体系	分野	生涯健康都市					
	政策	02	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成				
目的	高齢者が住み慣れた地域で安全に安心して暮らし続けることができるよう、介護保険サービス以外にも、高齢者の在宅生活を支援する多種多様なサービスを提供していく。						
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		26年度	27年度	28年度			
	福祉の充実度	3.04	3.07	3.05	お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		26年度	27年度	28年度	29年度 見込み		目標値 (38年度)
	見守り名簿登録割合(75歳以上のうち登録者が占める割合)	21.20	20.37	20.04	20.70	21.50	
	高齢者みまもりネットワーク事業登録者数(人)	4,961	4,911	4,946	5,025	5,050	
	緊急通報システム設置台数(台)	956	993	1,004	1,115	1,250	
	高齢者入浴事業利用率(%)	21.5	22.5	23.5	24.0	24.0	利用者数/70歳以上高齢者人口
総合相談窓口相談件数(件)	9,602	9,083	9,486	10,000	10,000	おとしよりなんでも相談	

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目		27年度	28年度	差額	勘定科目		27年度	28年度	差額	
	行政費用	給与関係費			68,862		行政収入	地方税等			0
		物件費			208,419			国庫支出金			0
		維持補修費			0			都支出金			80,185
		扶助費			96,636			分担金及び負担金			60
		補助費等			19,896			使用料及び手数料			0
		減価償却費			0			その他			5,837
		不納欠損・貸倒引当金繰入額			66			行政収入合計(a)			86,082
		賞与・退職給与引当金繰入額			2,686			行政収支差額(a)-(b)=(c)			310,482
		その他行政費用			0			金融収支差額(d)			0
行政費用合計(b)				396,564		通常収支差額(c)+(d)=(e)				310,482	
特別費用(g)			250		特別収入(f)			0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)			250		当期収支差額(e)+(h)			310,732			
貸借対照表	勘定科目		27年度	28年度	差額	勘定科目		27年度	28年度	差額	
	流動資産	収入未済			515		流動負債			2,686	
		不納欠損引当金			66			還付未済金			0
		その他の流動資産			3,134			特別区債			0
	固定資産	有形固定資産			0		賞与引当金			2,686	
		土地			0		その他の流動負債			0	
		建物			0		固定負債			18,421	
		建物減価償却累計額			0			特別区債			0
		工作物等			0			退職給与引当金			18,421
		工作物等減価償却累計額			0		その他の固定負債			0	
		無形固定資産			0		負債の部合計			21,106	
	建設仮勘定			0		正味財産			23,791		
	その他の固定資産			0		正味財産の部合計			23,791		
資産の部合計			2,685		負債及び正味財産の部合計			2,685			

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>人口ビジョンでは、団塊の世代が75歳を迎える平成37年（2025年）には、高齢者人口はやや減少傾向となるものの、後期高齢者が大幅に増加し、医療・介護サービスが必要となる方の増加が見込まれている。</p> <p>日常生活圏域ニーズ調査結果では、介護が必要になったら介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らすことを望む高齢者が多かった。</p> <p>都監察医務院の統計によると区内では毎年約100人の単身高齢者が自宅で亡くなっている。</p> <p>平成28年度「みまもりネットワーク事業」の名簿登録者は4,946人となっており、区内に住む75歳以上のうち登録者が占める割合は約20%である。</p> <p>財務諸表の項目では、行政コストとして物件費が大きな割合を占めており、このうち高齢者のみまもりに関する委託料が11,992,139円と約44%を占めている。</p>
課題	<p>後期高齢者の増加に対応するためには、区や介護サービス事業者だけでなく、区民や企業、地域で活動する団体等、地域で高齢者を支える担い手を増やしていくことが求められる。</p> <p>地域の人材をはじめ様々な資源を活用し、高齢者の在宅生活を支えるための支援を充実していく必要がある。</p> <p>高齢者の孤立を防止するため、地域での見守りの重要性について認識を深めていくとともに、「みまもりネットワーク事業」をはじめ地域における見守りの体制を充実していく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>これまで「支えられる側」と考えられてきた高齢者に、それぞれの状況に応じて、「支える側」として役割を担ってもらおう仕組みづくりを行う。</p> <p>区民相互の助け合いをベースとした地域力の向上を図り、区民をはじめ企業や団体等による生活支援サービスの充実など、地域全体で高齢者を支えていく体制を構築する。</p> <p>「みまもりネットワーク事業」の一層の充実を図るとともに、名簿登録者を増やすための周知活動を行い、勧奨していく。あわせて、民間事業者を含め地域の力を活用して、様々な見守りのツールを増やしていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
重点的に推進	重点的に推進	高齢者の多様化するニーズに対応し、高齢者が住み慣れた地域で安全に安心して住み続けられるよう地域全体で支える仕組みを充実させ支援するために、重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		27年度	28年度	29年度	30年度	
長寿慶祝の会	08-03-09	10,962	10,317	推進	推進	関係機関と連携し、安全な会の運営を図る。
理美容サービス事業	08-03-10	1,334	1,221	継続	継続	必要とする高齢者が事業を活用できるように利用者の利便性を高め、引き続き実施していく。
高齢者紙おむつ購入助成事業	08-03-11	94,033	94,519	継続	継続	高齢者・介護者の経済的負担軽減の為に引き続き支援していく。
特別永住者等福祉給付金	08-03-12	1,155	930	継続	継続	無年金外国人の健全な生活の維持及び向上のため、引き続き実施する。
寝たきり高齢者寝具水洗乾燥消毒事業	08-03-13	178	314	継続	継続	在宅生活における環境衛生及び健康保持のため、引き続き実施する。
高齢者入浴事業	08-03-14	53,315	53,857	継続	継続	高齢者の健康の保持・増進を図り、あわせて地域におけるふれあい・交流の創出とともに公衆浴場の利用を促進する観点から引き続き実施する。
緊急通報システム事業	08-03-15	24,552	25,449	推進	推進	在宅高齢者の安全安心のために必要であり、見守りを強化するために、利用者の拡大を図る。
高齢者配食見守りサービス事業	08-03-16	14,196	15,703	継続	継続	高齢者の見守り及び低栄養状態予防のひとつの手段として、引き続き利用者の拡大を図る。
交通安全杖支給事業	08-03-17	324	405	継続	継続	年間100人超の利用があり、高齢者が安全に外出できるよう支援するために今後も継続していく。
高齢者マッサージ事業（在宅介護者マッサージ事業）	08-03-18	1,209	1,144	継続	継続	介護者の慰労及び心身のリフレッシュを図る一助になっており引き続き実施する。
高齢者みまもりステーション運営事業	08-03-19	65,149	76,468	重点的に推進	重点的に推進	高齢者の安否確認、実態把握を行うとともに、地域で高齢者を見守る拠点となるように各関係機関との連携を図るなど引き続き重点的に推進する。

高齢者みまもりネットワーク事業(ネットワーク)	08-03-20	3,430	5,766	重点的に推進	重点的に推進	新規登録者を増やすため、事業の周知を行っていくなど引き続き重点的に推進する。
高齢者みまもりネットワーク事業(救急医療情報キット配布事業)	08-03-21	261	215	継続	継続	本キットの有用性を周知し配付の拡大を図る。
高齢者電磁調理器等購入費助成事業	08-03-22	1,230	4,074	継続	継続	防災上良好な住環境と火災に対する安全を確保するため、引き続き実施する。
敬老週間事業	08-03-23	18,378	19,091	継続	継続	高齢者の長寿を祝う事業として、引き続き実施する。
介護サービス事業(措置分)	08-03-26	1,894	367	継続	継続	法定措置事務として、必要とする高齢者に適切に措置していく。
高齢者生活管理指導事業	08-03-27	181	52	継続	継続	生活支援の要請は多くなっていることから、引き続き実施する。
緊急事務管理事業	08-03-28	2,662	2,662	継続	継続	後見制度を利用するまでの間、適切に高齢者の生活を支援するために必要であり、引き続き実施していく。
高齢者虐待対策事業	08-03-29	4,742	5,702	推進	推進	高齢者の虐待防止のために、早期発見及び相談・支援の充実を図る。
成年後見事業	08-03-30	1,579	1,726	推進	推進	社会福祉協議会と連携を図り、円滑かつ迅速な制度運営を図る。
訪問指導事業	08-03-33	5,340	4,483	推進	継続	事業のあり方等について検討しつつ、困難事例の高齢者を介護保険等適切なサービスにつなげるよう、引き続き在宅生活環境の整備を図る。
高齢者総合相談窓口	08-03-34	1,622	1,734	継続	継続	高齢者の相談や認知症の相談を受け、適切な支援に繋げる。
生活支援体制整備事業	08-03-48	0	3,134	推進	推進	地域包括ケアシステムの構築を目指し、在宅を支える生活支援体制の整備が必要である。

合 計	307,726	329,333
-----	---------	---------